

FUJI SABO通信



# ふじあざみ

発行  
建設省中部地方建設局  
富士砂防工事事務所  
富士宮市三園平1100  
電話0544(27)5221  
<http://www.cb.moc.go.jp/fujisabo>

27号より「富士砂防だより」が「FUJI SABO通信 ふじあざみ」と名称を変え、スタイルも一新してリニューアルいたしました。  
ますます楽しく役立つ情報を満載していきたいと思っておりますので、今後ともご愛読よろしくお願いいたします。

## 富士砂防工事事務所30周年記念

みんなの富士山と、みんなの自然を守るために…

### 富士山緑のゼミナー実施

●6月19日 [富士宮市立西富士中学校]  
●6月20日 [富士宮市民文化会館]

主催／富士砂防工事事務所 共催／静岡県森林管理署、静岡県（砂防室、富士山保全室、富士農林事務所）、富士宮市、富士山自然の森づくり（NPO）



6月19日、20日の両日、富士砂防工事事務所30周年記念事業の一環として「富士山緑のゼミナー」を実施しました。

#### 19日

は、富士宮市立西富士中学校（榎原正彦校長）において、同校生徒のほか、井之頭小、上野小、山宮小、井之頭中学校の生徒及び教員、富士常葉大学の教授及び学生、市民、静岡県・市町村職員など約500人が出席し、質問が多く寄せられ熱気に満ちたゼミナーでした。

講演の後、東三郎名誉教授が考案した「リサイクルポット」に西富士中生徒が植樹したリサイクルポット苗木を猪之塙沢へ移植しました。



▲西富士中学校での聴講風景



▲中学生の質問風景

#### 【講演】



渡邊定元  
立正大学教授

「富士山の自然植生  
と森づくり」



東三郎  
北海道大学名誉教授  
「市民参加の森づくり」



富田陽子  
土木研究所砂防部  
急傾斜地崩壊研究室  
主任研究員  
「緑の復元—砂防事業  
におけるみどりづくり」

#### 20日

は、富士宮市民文化会館小ホールにおいて、市民、静岡大学、富士山砂防ボランティア協会、NPO（富士宮自然の森づくり）、静岡県・市町村職員などの約200人が出席しました。

開会にあたって、渡辺紀富士宮市長があいさつ。

渡邊、東三郎教授の他、富士砂防所長からは、富士砂防における植生を用いた砂防事業として、植生の特性を理解し、土木工事と調和した植生の導入を、フジアザミの増殖サイクルや砂防樹林帯の整備、砂防事業の展開を報告しました。

講演の後は、参加者全員でリサイクルポットを実際に製作しました。



▲富士宮市民文化会館で、リサイクルポットを製作している風景

2000  
みんなで防ごう土砂災害

# 土砂災害防

~いのちを守る緑~

## ○山村レイコさんによる一日事務所長○

6/27



▲工事の決裁説明を真剣に聞く山村さん



▲富士山大沢川等工事関係者連絡会議に出席



▲大沢扇状地で重機の操作体験をする山村さん



▲リサイクルポットが完成!!

6月27日、昨年に続き、朝霧高原在住のエッセイストで国際ラリーライダーの山村レイコさんを一日事務所長にお招きし、決裁、工事関係者連絡会議、現場の視察、井之頭中学校でのリサイクルポット苗木製作など、精力的に業務をこなしました。

山村さんは、「砂防事業は一日では分からない。どうせやるなら半年ぐらい続けたい。昨一年間、同事務所によるさまざまな行事に参加して、自分なりの富士山観が芽生え、より一層、富士山が秘めているパワーを感じることができた」と笑顔を浮かべ「パリ・ダカールラリーでは、一日百回くらいアクシデントが発生する。砂防事業でも、いつ大きな災害が発生するか分からないが、常に何かあった時のことを考え、前向きに富士山との共存共栄を図っていかなければと思っています」と述べられました。

井之頭中学校では、生徒といっしょにリサイクルポットを製作。また、大沢扇状地での除石工事、鋼製流木止め付きの弓沢第四砂防ダム、岩壠フジアザミ苗畑を視察。さらに、足取川において、雪代による侵食・荒廃状況を調査しました。

## ○危険箇所の点検○

6/7



▲栗の木ダム

梅雨を迎えて、6月7日に富士宮市役所と合同で、土砂災害の危険箇所等の点検をしました。

土石流危険渓流の見直し調査の中間報告、土砂災害防止法などに関する情報交換の後、近年、土砂流出の著しい猪之塗渓流保全工及び栗の木ダム工群、風祭川の沈砂地の上流の現地調査を行いました。

# 止月間の実施活動報告!

いのちを育む緑。～

6/1 ▶ 6/30

## ● 街頭キャンペーン ●

6/1 と 6/14



▲富士宮駅（6/1）



▲道の駅朝霧（6/14）

富士宮駅から湧玉の池までの商店街を1軒ずつ訪問し、チラシを配布し、土砂災害防止の意義を訴えました。

ミス富士山の志村美英さんが利用者に対し、土石流模型実験装置を用いて、土石流の怖さと砂防施設が果たす役割を実演説明しました。

## 砂防フェスティバル

2000静岡

6/18

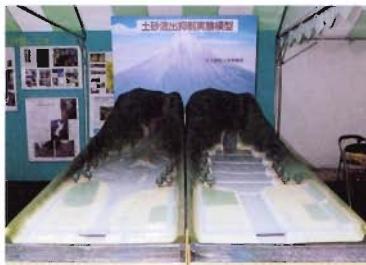


▲SBSラジオ「THE BEST 30」に出演

静岡市「青葉シンボルロード」で、砂防パネル展、クイズラリー、SBSラジオ「THE BEST 30」の公開生放送に出演。富士砂防ゾーンでは、土石流模型実験装置を実演し、ミス富士山の志村美英さんに土石流の恐さを訴えていただきました。

## 土石流模型実験装置導入!!

富士砂防では、昨年度、土石流模型実験装置を製作しました。土石流の模型実験の実演により、ポンプでくみあげた水が土砂を押し流し人工的に土石流を発生させ、砂防施設のある場合と無い場合をわかりやすく対比させ、工夫してつくりました。



## ● パネル展 ●

6/2 ~ 6/9



新富士駅のステーションプラザFujiで、砂防に関するパネル展示、砂防事業や大沢崩れのビデオ上映、パンフレットの配布を行いました。

## ● フーチャン公園の花植え ●

6/26

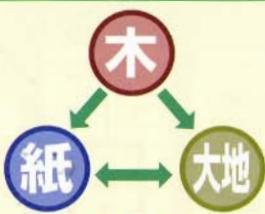


潤井川流路工左岸のフーチャン公園で、地元の上井出保育園園児のみなさんと一緒に花の苗を植え、流路工の役割と環境美化についてお話をしました。

# 【リサイクルポット苗木】を植林

## 大きくなって守ってね！

～小中学生が苗木を移植～ 6/19～7/24



### 利点

- 1 茶の間で組み立て、ベランダで育てられる
- 2 穴をほらず植林できる
- 3 ポットが細根を守る上ふたが雑草の侵入や乾燥を防ぐ
- 4 自分の目で苗の成長を観察できる



▲上井出小学校



▲井之頭中学校

富士砂防工事事務所では、遊砂地の内部や周囲に土石流の勢いを軽減する砂防樹林帯を造成するため、東三郎 北海道大学名誉教授（北海道で市民団体と森づくりを積極的に実施している）が考案したリサイクルポット苗木を、9つの小中学校と約二千鉢を製作し、管理をしてもらいました。夏休みを前に、富士山大沢扇状地、大久保沢及び猪之瀧川の4,500m<sup>2</sup>に、リサイクルポット苗木を用いて植林を実施しました。



▲富士宮第四中学校

各学校の生徒、先生のみなさん、たいへんありがとうございました。

西富士中学校、上井出小学校、白糸小学校、山宮小学校、井之頭小学校、人穴小学校、西小学校、第四中学校、井之頭中学校

### 移植状況



▲山宮小学校



▲人穴小学校



▲井之頭小学校



▲白糸小学校



▲西富士中学校



▲西小学校

第52回

# 国土建設週間表彰

国土建設週間(7月10日～16日)に、富士砂防工事事務所が実施した工事で、立派な仕事をされた2社と技術者1名の表彰を行いました。

## 中部地方建設局 (成績優秀) 局長表彰：優良技術者 1名

工事名：平成10年度 富士山弓沢ダム工群工事  
(弓沢第4砂防ダム)

施工業者：(株)石井組

技術者名：監理技術者・現場代理人兼任 中村 隆氏 中村 隆氏



▲平成10年度富士山弓沢ダム工群工事

## 富士砂防工事事務所 事務所長表彰

### ■優良工事施工部門

平成10年度 富士山弓沢ダム工群工事／(株)石井組  
平成11年度 富士山源頭部調査工事／大旺建設(株)

### ■その他の部

平成11年度 富士山源頭部調査工事／大旺建設(株)

## 優良工事施工部門（困難克服）2社



▲平成10年度 富士山弓沢ダム工群工事（石井組）



▲優良工事施工部門及びその他の部



▲平成11年度 富士山源頭部調査工事（大旺建設）

## その他の部門（社会貢献）1社



▲平成11年度 富士山源頭部調査工事（大旺建設）



▲御中道の整備



▲バイオ式、燃焼式トイレ



▲御中道360度

—地域から、世界から来訪—

# 富士砂防の事業を研修・見学

## 【国際植生学会エクスカーション（現地調査）】



▲フジアザミ根茎観察板で説明している静岡大学 増沢教授

約50ヶ国から植物生態学者、植生学者が一同に会する第43回国際植生学会議・国際シンポジウムが長野市で開催され、エクスカーション（現地調査）に参加した10ヶ国33名の研究者とその同行者が、8月3日に富士砂防工事事務所及び大沢川扇状地等を訪れました。

静岡大学増沢教授、立正大学渡邊教授とともにフジアザミの栽培、富士ハートシステムを紹介しました。

### 【ネパール国水資源省自然災害軽減支援プロジェクト（JICA研修）】



砂防工学技術研修のため、ネパール治水砂防センターによる河川砂防技術者バハドゥール氏が4月19日～21日に訪れ、大沢川の砂防計画と対策工事を中心に研修しました。

### 【第9次中国技術研修団】



富士宮市商工会議所の招いた、第9次中国技術研修生7名が、富士山の現状と砂防対策の学習を目的に訪れました。

### 【火山学・砂防工学集団研修（JICA研修）】



全国治山・治水砂防協会の主催する火山学・砂防工学の技術者、研修者を対象とするJICA研修の参加者、インドネシア、ホンジュラスなど4ヶ国、5名が5月25日に来所しました。

### 【中学生社会参加リーダー研修】



静岡県教育委員会が主催した中学生（ボランティア学習の研修生）35名が8月9日、富士山の砂防事業を学び、フジアザミ移植、リサイクルポットの水まき、流路工周辺の草とりを体験しました。

# トピックス

## ▶ 静穏期に備える「富士山火山防災」◀



▲有珠山（北海道）



▲三宅島噴火（伊豆諸島）

山梨県・静岡県・建設省富士砂防工事事務所では、富士山の火山防災の重要性から平成5年度から富士山火山砂防基本計画を検討してきました。

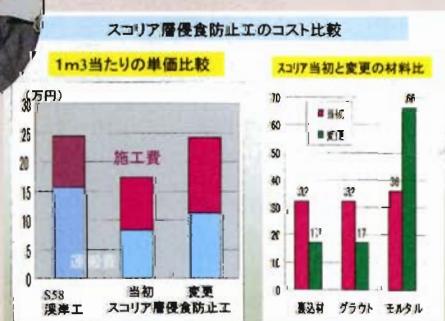
平成11年10月には富士宮市において、富士山周辺の山梨・静岡両県の関係市町村を対象に火山防災講習会を開催し、火山防災ハンドブックとその解説用ビデオを作成しました。

最近、有珠山・三宅島などで火山噴火による被害が続いている現状をふまえ、富士山の火山防災の重要性が再認識され、特に山梨県では地元富士吉田市長らの積極的な対応の動きがあり、山梨県では3月21日に防災ハンドブックを用い、市町村説明会を開催しました。天野知事は、防災計画書の見直しの推進や総合防災訓練の実施、さらに市町村や消防機関などを対象にした火山防災セミナーなどを開催することを表明しました。今年度は、11月に山梨県において、山梨、静岡両県と富士砂防工事事務所共催による富士山火山防災講習会を予定しています。

## ▶ 平成12年度 中部地建管内事業研究発表会◀



▲氏原建設監督官の発表



氏原建設監督官が「スコリア層侵食防止について」発表し、優秀論文賞を受賞しました。

富士山は溶岩層と脆弱なスコリア層が互層になっています。平成11年度源頭部調査工事で、スコリア層の侵食を防止する試験工事を行いました。今年度の事業研究会で、昭和58年度に行った工法はコンクリートを打設するのみでしたが、昨年度は、①現地材料を使う=運搬を減少②モルタルの吹付=安全性を高める③顔料を混入=景観に配慮、などの改善が図られました。これらをさらに比較検討を行い、当面の改善点を指摘しました。

## ▶ 平成12年度 富士山源頭部調査工事について◀



▲遠隔操作の模様

平成11年度スコリア層侵食防止工は、運搬の軽減や安全性の確保など評価が得られました。現地は落石・土石流の恐れ、急勾配が狭い上、巨礫が多数存在し、厳しい条件下にあり、より一層安全性を高めるために、作業の機械化・遠隔化に取り組んでいます。また、洗掘穴埋込工、斜面の安全対策、なども実施する予定です。（写真は平成10年度に用いた遠隔化可能な小型バックホー）

# お知らせコーナー

**締切り  
せまる!**  
**9月16日(土)**  
**消印有効**

## 富士山への手紙・絵コンクール

富士山から学んだこと、元気づけられたこと、美しい富士山をいつまでも残していくために…  
富士山と共に生きている私達の富士山に対するそれぞれの思いを手紙に、絵に描いて送ってください。

### 応募要項

#### ■手紙部門

応募資格：小学生以上の方ならどなたでも応募できます。  
作品規格：一人1点(未発表のもの)、ハガキ400字以内

#### ■絵部門

応募資格：どなたでも応募できます。  
作品規格：一人1点、未発表のオリジナル作品に限ります。画材や表現方法に制限はありませんが、クレヨンなど他の作品を汚すおそれのある画材はご配慮ください。用紙は四つ切を使用してください。

審査賞：特にすぐれた作品を入賞作品として表彰します。

審査委員長 村松友視（作家）

応募期間：平成12年7月1日(土)～9月16日(土)(当日消印有効)

応募先：〒418-8601 静岡県富士宮市弓沢町150番地  
富士宮市教育委員会 学校教育課

富士山への手紙・絵コンクール事務局

応募方法：詳しくは6月中旬に主催者が配布した「募集要項」をご覧ください。

主催：富士宮市・富士宮市教育委員会 (社)富士宮青年会議所・建設省富士砂防工事事務所

## 大沢扇状地 クイズウォーク 10月開催予定 の参加募集！

富士山大沢崩れから流出した大量の土砂が堆積している大沢扇状地の広大な河原の中や樹林帯の中を、砂防や富士山の自然に関するクイズを解きながら歩き、砂防事業についての理解を深めて下さい。

■行程 ■ 富士宮駅——大沢扇状地スーパー堤防——扇状地第9床固(9:00)  
——河原の中をウォーク (10:00)  
——昼食・学習会——スーパー堤防——富士宮駅  
——樹林帯の中をウォーク (15:00)  
—— (16:00)

■対象 ■ 小学生～一般 (小学生は父兄同伴)

■参加費 ■ 500円 (交通費及び保険料)

■定員 ■ 約150名

■申込方法 ■

往復ハガキに住所・電話番号・氏名・年齢(ご家族・グループの場合は全員と代表者)を記入して富士砂防工事事務所へお送り下さい。参加者カード(返信ハガキ)を返送します。



### 富士山直轄砂防30周年記念

## 大沢崩れと御中道見学会 第3回・第4回 参加募集

富士山の大沢崩れは、今から約千年前から始まったといわれています。この大沢崩れの荒廃状況を、皆様ご自身の目で確かめて、自然の脅威と砂防事業について理解を深めていただくための見学会を今年も行います。参加ご希望の方は、下記の要項にてお申し込みください。



### ● 第1回・第2回は無事に終了しました ●

■対象 ■ 原則として県内在住の方

■定員 ■ 35名 (1回あたり)

■実施日 ■ 第3回／9月22日(金) 申込締切日9月8日(金)

第4回／10月19日(木) // 10月5日(木)

■参加費 ■ 1,000円 (交通費および保険料)

■コース ■ 集合／富士宮市浅間神社湧玉の池東バス停 (8:20)

湧玉の池東バス停 (8:30) — バス 富士スバルライン御庭 (10:30) — 徒歩

御中道・大沢 (12:30) — 昼食 — 徒歩 御庭 (15:00) — バス

湧玉の池東バス停 (17:00)

■申込方法 ■ 往復ハガキに住所・電話番号・希望日(複数可)・氏名・年齢(ご家族・グループの場合は全員と代表者)を記入して、締切日までに下記の所へ申し込みください。

〒418-0004 富士宮市三園平1100番地

建設省 富士砂防工事事務所 TEL0544-27-5221

\*見学希望者が多い場合は、抽選とします。見学いたく方へは、その旨別途ご連絡いたします。

\*人数に制限があり、見学いただけない場合もございますのでご了承ください。

■その他：

1.コースには徒歩での山歩きが4時間程度あります。小学生の参加は高学年で父兄同伴とします。

2.見学コースには危険な所もありますので、見学者には別途配布する見学案内を遵守していただきます。

## 30周年記念式典 シンポジウム

日 時：平成12年12月22日(金)

会 場：富士市 ロゼシアターハール

※詳しくは次号(29号)にてお知らせいたします。



## 情報提供のお願い

富士砂防が関係する古い写真・資料等をお持ちの方、また災害体験された方の情報提供をお願いいたします。

<連絡先>

富士砂防工事事務所

担当／建設専門官・大石、または調査課長・時田まで

**TEL0544-27-5221** (内線542、351)

お問い合わせ先

■建設省富士砂防工事事務所

〒418-0004 静岡県富士宮市三園平1100

TEL0544-27-5221

■富士宮砂防出張所

〒418-0103 静岡県富士宮市上井出826-1

TEL0544-54-5221

インターネット <http://www.cb.moc.go.jp/fujisabo>